

令和6年度 新入生入学説明会 本校の教育について

令和6年1月12日(金)
清瀬市立清瀬中学校
校長 佐藤 明子



清瀬市立
清瀬中学校



本校の教育を日々更新

- 学校だよりとホームページの活用により、日常の教育活動を広報
- 皆さま、スマートフォンをお取り出し、ご確認ください

中学生を成長させていく環境とは



- ◎心身の成長が著しい時期…命を大切にすることを育てる
 - 悩むことが多い時期=悩みを一人で抱え込まさせない
 - 人にやさしく、自分も他人も大切にする「心の力」
- ◎自ら学習に向き合う姿勢…教科担任制の指導が中心
 - 義務教育最後の3年間=進路選択を子供自身にさせていく力を育てる
 - 「長所」と「短所」を子供に自覚させ、長所を伸ばし、短所を克服する
 - 自分で考えたことを実行し他者に伝えていく力が必要=言葉、会話を大切に
- ◎集団の一員としての自覚……担任、学級だけでなく、多くの人とのかかわり
 - ルールを守る・差別や偏見をしない・役割と責任を果たす=社会性の醸成
 - 生徒会活動・部活動・学校行事は、自主性を育てる最高の場

第二次成長期だからこそ、目をかけ、声をかけ、手をかける子育てを



確かな学力の向上

■ 基礎的・基本的事項の習得の徹底
— 生徒の学習への関心度を意識

⇒ 学校評価（生徒・保護者・教員）
アンケートにより、状況を把握し、各教員
の授業改善につなげる。

◎ 10月・2月に実施

⇒ 全国学力・学習状況調査においては、都や全国の平均を超えている。
⇒ 記述式の回答への意欲が低い・資料を引用して自分の考えを整理することが苦手・根拠を示して説明することの苦戦等が課題として見られる。

確かな学力の向上



■ICTを積極的に活用し、生徒の興味関心を生かす多様な学習の展開—タブレットPCを学習に有効活用

⇒タブレット活用月間を設定し、全学級でタブレットを使った授業を強化

◎令和5年度は

1学期：6月27日～9月9日

2学期：10月11日～11月4日

3学期：1月10日～2月3日

⇒株式会社スプリックスと連携した学習の個別化

CBT導入を通して、ICTの活用を充実

⇒総合的な学習の時間、生徒会活動等において積極的に活用



豊かな心の育成

■「命の週間」を軸とした生命や人権を尊重する教育の充実—生徒が自ら実践していると実感できる取組

⇒9月期:いじめをテーマに道徳授業地区公開講座を実施

◎9月5日 3年生代表生徒と弁護士、保護司がディスカッション

⇒1月期:防災・減災・ボランティアスピリッツを学ぶ講演を実施

◎1月15日 岩手釜石市『いのちをつなぐ未来館』との連携による学習

⇒学校支援本部と連携したセーフティ教室を実施

◎6月16日 SNSに関する講演会を実施

⇒毎月、心のアンケートを実施

いじめや不登校の早期対応や未然予防の徹底

豊かな心の育成

■生徒の主体性を発揮する教育活動の充実
—『生徒が主役!』の行事を实践

⇒保護者や地域へ公開を再開した学校行事

◎5月30日 運動会

10月3日 音楽祭—所沢ミュージズ

3月4日 作品展—ぜひ来校ください

⇒生徒の手による学年行事

◎9月24日～26日 3年生修学旅行

11月2日 2年生職場体験

2月1日 2年生校外学習

1月28日～30日 1年生スキー教室



健やかな体の育成

■健康増進のために、課題意識を把握し改善に向けた活動を実践

⇒コロナ禍により、運動量が減少
ケガ防止を徹底しつつ、「運動が楽しい」と
感じることができる生徒の増加を目指す。

⇒部活動の加入率 74%

◎夏季大会・新人大会都大会出場
バレーボール部男子・女子
卓球部男子・女子
ソフトテニス部男子
バドミントン部男子
バスケットボール部男子

⇒生徒会と給食室が共同で食育
◎ブックメニュー、リクエスト給食



特別支援教育の充実

■市内中学校において唯一の知的障害・情緒障害固定学級設置校として、特別支援教育の理解を推進

⇒運動会・音楽祭では、1組生徒と通常学級の生徒と一緒に練習し、発表する。
⇒校外学習や宿泊を伴う学習においても、事前から一緒に学習し、共に過ごす。

⇒清瀬市のインクルーシブな教育の中核校として、交流や共同学習を積極的に推進
◎2月8日 3校(清瀬中・清瀬二中・清瀬三中)によるボッチャ交流会を初めて実施



新しい学び

■ 学校教育を社会に開き、外部人材の登用により、多様性と柔軟性を備えた教育を充実

⇒ 弁護士と連携したいじめ防止の授業
法的根拠に基づいた指導の重要性を実感

⇒ 公益財団法人日本海事広報協会と連携した職場
体験
活動を通じて、「学びに向かう力」を実践

⇒ 東京都NIE教育実践校として新聞社6社と連携
新聞を使った教育を通して、メディアリテラシーを
学ぶ

⇒ 南極教室－国立極地研究所と連携した地球環境
に関する学習の展開
第65次南極地域観測隊と連携し、展開



地域とともに歩む学校づくり

■ 小学校や地域関係機関との連携による教育活動の充実—地域の学校としての発信

生徒会活動を「清瀬中学校SDGsスクールアクション」に変換し、保護者や地域とのつながりを重視
⇒ 清瀬中学校ボランティア隊の活動の充実
5月：校庭クリーン運動、
7月・11月：花の学び舎プロジェクト（清瀬のひまわりと卒業式・入学式に向けたチューリップの植栽）
9月：清瀬小学校の運動会支援
10月・12月：PTA文化厚生委員会と連携した花壇整備・落ち葉掃き運動

⇒ NPO きよせラボとの連携
◎ 8月、1月の長期休業中の学習支援の開催

⇒ 学校支援本部、きよせラボと連携した学校図書館の環境整備
「心に寄り添う図書館」= 不登校生徒でも安心して学ぶことができる環境を設置

